



# 波野っ子

鹿嶋市立波野小学校 学校通信  
平成30年10月26日(金) 第12号  
児童数 351名 男163名 女188名  
Eメール:naminosho@kashima.ed.jp



## 心も身体も実りの多い秋に・・・



10月16日(火),波パトさんと下校中のことです。路上で植木の剪定をされていた方が、誤って脚立から落ちてしまい、そこを通りかかった児童2名(2-1 ■■■ 袖月さん, 2-2 内野■■■さん)が「大丈夫ですか?」と走り寄ったそうです。運良く大きな怪我には至らなかったようですが、2名の児童の言動を喜ばれ、すぐに学校へお電話をくださいました。温かい心が育まれ、それをより大きくしてくださる地域の方々に感謝いたします。

びっくりしたけどなんと  
もなくてよかったです!



笑顔・やさしさ100%!

## 茨城新聞に掲載

6年1組

■■■さん

10月17日(水)茨城新聞



### 笑顔にする献立考える

にしむらまゆ かしま なみの  
西村麻佑々(鹿嶋市立波野小6年)

私の将来の夢は、栄養士になることです。理由は、学校の子供たちのために健康を考えて献立を作る栄養士さんにあこがれをもったか



らです。私たちが毎日、健康で元気に過ごせるのは、栄養士さんたちが栄養のバランスを考えて作ってくれる給食のおかげでもあると思います。だから、健康を考え献立を作ってくれている栄養士さんに感謝したいです。次は私が栄養士になり、栄養のバランスのよい献立で子供たちを笑顔にしたいです。

茨城新聞「未来Story」のコーナーに、6年1組の西村さんの作文が掲載されました。日頃食べている給食から将来の夢をふくらませたようです。やがて西村さんの考えた献立でたくさんの子供たちが笑顔になることを私達も夢見ていきたいです。西村さん、頑張ってください!

## アントラーズ全校応援、ご協力ありがとうございました!

10月7日(日)午後、鹿島サッカースタジアムにおいて行われた鹿島アントラーズVS川崎フロンターレの全校応援には、市内小学校12校の児童3500名が参加しました。結果は引き分けでしたが、アントラーズの粘り強い闘いぶりに皆が感動し、大きな声援を送っていました。当日は、気温が上昇して、暑さと戦いながらの観戦でしたが、児童全員が最後まで元気に応援することができました。本来なら休日で各ご家庭で様々に予定もある中、多くの児童が参加しアントラーズを盛り上げることができ、鹿嶋市にも大変喜んでいただきました。ボランティアの方々には長時間支援を頂きありがとうございました。



### 【ボランティアに協力いただいた保護者の皆様】

- 1-1 ■■■ 梨絵さん ■■■ 光子さん
- 1-2 ■■■ 美由紀さん ■■■ 美千代さん
- 1-3 ■■■ めぐみさん ■■■ 江美さん
- 2-1 ■■■ 望子さん ■■■ 由紀子さん
- 2-2 ■■■ 優子さん ■■■ 大胡恵里さん

# おなか元気教室・給食試食会開催



ヤクルトさんによる、2年生児童対象の「おなか元気教室」を今年も開催しました。保護者の皆様にもご参加いただき、短い時間でしたが、密度の濃い時間になりました。生活の仕方が健康に大きくかかわることなど分かりやすい説明と体験を交え、楽しく学習できました。

## お知らせとお願い



Information



### ① スタディタイムについて

日暮れが早くなってきました。子供たちの安全を最優先に考え、2学期のスタディタイムは11月16日(金)で終了します。3学期は、1月11日(金)よりスタートします。

### ② 火曜日を「家読書・ノーメディア」と「自主学習の日」に!

鹿嶋市では、「読書を通して豊かな心を育むこと」をねらいとして、読書活動を奨励しております。そこで、毎週火曜日を「波野小・家読書の日&ノーメディアの日」とし、読書活動にさらに力を入れていきたいと考えております。ゲームやタブレットをちょっと脇に置いて、ご家庭での読書にもご協力いただければ幸いです。また、家読書と併せまして、自主学習への取組も改めて見直していきたいと考えております。自分から進んで学習する習慣を学年に応じて身に付けさせていきたいものです。よろしくお願いいたします。



## 暑しくても生き生き!!

業間運動が始まりました。軽快な曲に合わせて走る姿がとても嬉しそうに見えます。本来なら苦しいはずの活動も、やる気で楽しい時間にしてしまう子供たちって本当にすごい!!  
そんな姿に元気をもらっています。😊

【編集後記】 作者：國造（くにのみやつこ）小縣（ちいさがた）郡・他田舎人大嶋（をさだのとねりおおしま）

唐衣 裾に取り付き 泣く子らを 置いてぞ来ぬや 母なしにして  
詠はるかに遠く兵役で出発する私の着物の裾に取りすがり泣きじゃくるかわいい我が子を残したまま  
ここまで来てしまったなあ。見守り育ててくれる母親もいないというのに。

先日、万葉学会の布浦万代先生による万葉集の講座に参加しました。上記の歌は万葉集「防人歌」です。（中3国語で学習します。）飛鳥から平安時代に税の一つとして定められた「防人」。すでに母親を亡くし、自分も生きて帰れる保障もない中、子供たちを残して北九州まで旅立つ父親の気持ちを思うと胸が締め付けられます。1300年以上も前に詠まれた歌ですが、親の心情は現在も変わらないと感じます。



※11月21日(水)10時から鹿嶋勤労文化会館ホールにおいて、布浦先生の子育て講演会が開かれるそうです。関心のある方はぜひご参加ください。

◎波野小学校HPにおいて、日々の児童の活動の様子、学校だより「波野っ子」並びに校長だよりをカラーで掲載しています。尚、HP上では、個人情報に係る紙面上の氏名の一部を保護させて頂いております。何卒、ご理解の程、よろしくお願いいたします。 文責：栗原 真紀

